



Fun to Drive

クルマ好きが集う未来をつくる NTPグループのクルマファンづくり

レース参戦・イベント参加・サービス技術など、NTPグループの多彩な取り組みを、社内外に発信。
それらの活動を通じて“クルマ楽しむ人”を増やし、クルマ文化そのものを未来へつなげていきます。

エコカーカップ&ラフェスタに積極参戦 走って魅せて、クルマファンを拡大

NTPカーモストはクルマファンを増やすため、エコカーカップやラフェスタなどのイベントに積極的に参加しています。耐久レースではチームワークを発揮し、ラフェスタでは約1,300kmを完走。トヨタスポーツ800が「横浜金属賞」を受賞するなど、クルマの魅力を多くの方に届けました。



リボーンレストア、イベント出展で注目! 技術力を通して、グループの実力を発信

NTP名古屋トヨペットの「リボーンレストア」は、サービススタッフの高度な技術で名車を細部まで再生する取り組みです。イベントや展示会で実車を披露し、仕上がりの精度を体感してもらうことで技術力を発信し、来場者から高い評価を得ています。



インタープロトシリーズ参戦を通じて 社員の技術力向上の場を提供

インタープロトシリーズは、プロとアマが同一車両で競う日本発のワンメイクレースで、精密なセッティングが求められるためメカニックの技術が問われます。NTPカーモストでは、この参戦を“実戦の学び場”と位置づけ、社員の技術力向上と人材育成を進めて参ります。



PSCJ参戦支援を通じて 更なる技術力向上を後押し

国内トップクラスのボルシェワンメイクレース「PSCJ（ボルシェ・スプリントカップ・ジャパン）」に向け、カーモストは参戦支援パッケージの販売を来春に予定しています。モータースポーツを通じてお客様には“走らせる喜び”を提供して参ります。





La Festa

クラシックカーがつなぐ、人と文化のラリー「ラフェスタ・アウタウンノ」

NTPカーモストとNTP-PCは2025年9月、このイベントに初参戦

クラシックカーによる公道ラリーイベント「ラフェスタ・アウタウンノ」。約1,300kmを4日間で走り抜くこのクラシックカーラリーは、“走る博物館”とも呼ばれる名車たちと、それを支える技術と情熱が集う、クルマ文化の象徴です。

歴史ある車たちが秋の日本を駆け抜け、モビリティを通じて地域との絆を深めながら、走る喜びと自動車文化を次世代へつないでいます。

NTPカーモストとNTP-PCは、NTP名古屋トヨペット以外でこの伝統あるラリーに参戦した、初めてのグループ会社となりました。



挑戦の輪を広げる、新たな一歩

リタイアする車両が相次ぐ中、NTPグループから参戦したトヨタスポーツ800と、ポルシェ356Aは、約1,300kmを無事完走。

トヨタスポーツ800は、沿道での人気投票で、最も支持を集めた車両に贈られる「横浜金属賞※」を受賞しました。

※2022年のトヨタ2000GTに次ぎ2度目

次の挑戦者へバトンをつなぐ

クラシックカーを持たないNTPカーモストが初参戦し、整備や運営を通じて社員が“走らせる喜び”を経験。事前準備からの一連の「ストーリー」を伝え、今後は他グループ会社の参戦も支援して行きます。